

みらかホールディングス株式会社

2016年度（2017年3月期）

第3四半期業績概況

2017年 2月 2日

※本資料では、記載している部分を除いて、日本基準（J-GAAP）に基づく数値にて開示しております。

※本資料では、数値は原則として表示数値の単位未満で四捨五入しております。

※各事業名については以下のとおり省略する場合があります：

IVD：臨床検査薬事業 CLT：受託臨床検査事業 HR：ヘルスケア関連事業

2016年度 第1-3四半期 業績概要(1)

売上高は減少するも、各利益は増加

(単位：億円)

	15年度1-3Q 実績	16年度1-3Q 実績	対前年同期 増減(率)	通期修正予想 (2016/10/13開示)	対通期修正 予想進捗率
売上高	1,593.8	1,538.6	-55.3 -3.5%	2,045	75.2%
営業利益	206.2 12.9%	224.1 14.6%	+17.9 +8.7%	278 13.6%	80.6%
営業外損益	-12.5	-13.2	-0.7 -	-	-
経常利益	193.7 12.2%	210.9 13.7%	+17.3 +8.9%	255 12.5%	82.7%
特別損益	-197.1	-187.5	+9.6 -	-	-
税金等調整前 当期純利益	-3.4 -0.2%	23.5 1.5%	+26.9 -	-	-
法人税等	96.2	21.3	-74.8 -77.8%	-	-
親会社株主に帰属 する当期純損益	-99.6 -6.2%	2.1 0.1%	+101.7 -	30 1.5%	7.1%
EBITDA(※)	317.6 19.9%	323.6 21.0%	+5.9 +1.9%	-	-

(※) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

- 営業外損失：為替差損(2億円)、持分法による投資損失(11億円)
- 特別損失：ナビラボ開発の中止によるプロジェクト整理損失(146億円)
訴訟損失引当金繰入(30億円)

	15年度1-3Q 実績	16年度1-3Q実績		実績(CER ^{※1})	
			対前年同期 増減(率)	対前年同期 増減(率)	
売上高	1,593.8	1,538.6	-55.3 -3.5%	-4.8	-0.3%
臨床検査薬(IVD)	343.2	320.3	-22.9 -6.7%		
受託臨床検査(CLT)	1,036.6	1,005.2	-31.3 -3.0%		
ヘルスケア関連(HR)	214.0	213.0	-1.0 -0.5%		
営業利益	(*2) 206.2 12.9%	(*2) 224.1 14.6%	+17.9 +8.7%	+26.0	+12.6%
臨床検査薬(IVD)	87.3 25.4%	90.4 28.2%	+3.2 +3.6%		
受託臨床検査(CLT)	95.9 9.2%	109.5 10.9%	+13.6 +14.2%		
ヘルスケア関連(HR)	21.5 10.0%	24.0 11.3%	+2.5 +11.7%		

売上高 : 為替影響を除くと-4.8億円

営業利益 : 為替影響を除くと+26.0億円

海外CLTの収益性改善が寄与

(※1) CER(Constant Exchange Rate) : 前年度の期中平均レートを用いて当年度の業績を計算

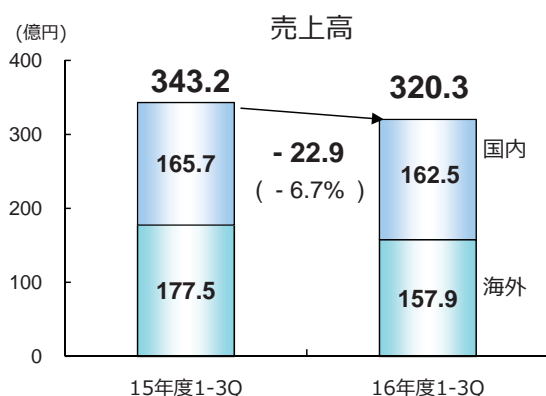
(※2) セグメント利益調整額(15年度1-3Q : 1.6億円、16年度1-3Q : 0.2億円)を含んでおります。

【為替レート】 15年度1-3Q : 1USD = 121.71JPY, 1EURO = 134.38JPY

16年度1-3Q : 1USD = 106.68JPY, 1EURO = 118.08JPY

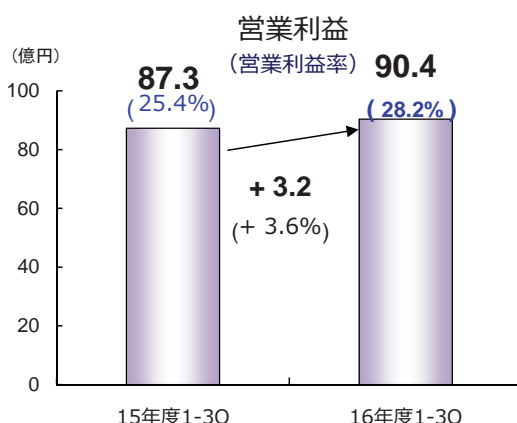
2016年度 第1-3四半期業績

1. IVD事業 : 減収、増益



◆ 売上高 : -22.9億円

- 国内
 - LP試薬 : 前年並み
 - 非LP試薬 : 戦略的な終売も含み減収
- 海外
 - 為替影響による減収 : -20億円

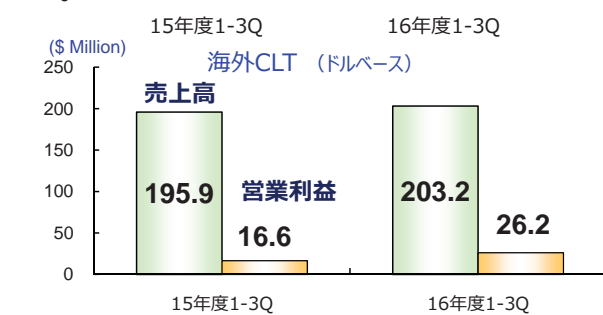
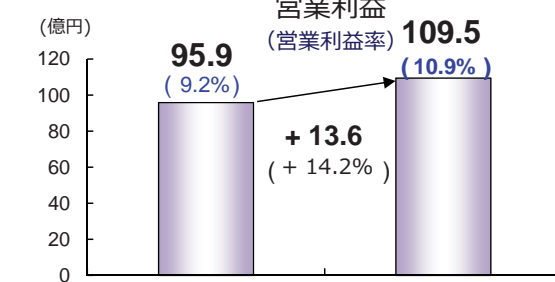
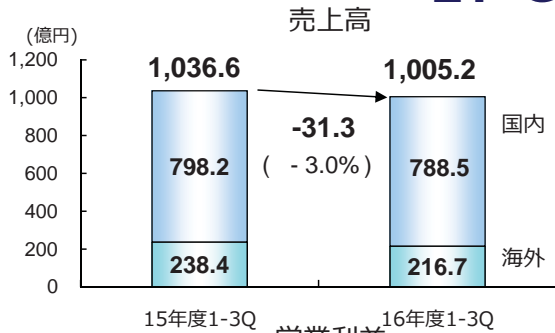


◆ 営業利益 : +3.2億円

- プロダクトミックスによる収益性改善
- 販管費の減少
 - 人件費の圧縮
 - 前年度研究開発費の反動減

2016年度 第1-3四半期業績

2. CLT事業：減収、増益



◆ 国内事業

- 売上高：-9.7億円
 - ・新規顧客獲得の遅延
- 営業利益：-3.8億円
 - ・減価償却費増 3.6億円(北`ホ`等)

※当四半期より、予防医学関連セグメントの一部をCLTへ移行しております (売上高 15年度：1.3億円、16年度：0.9億円)

◆ 海外事業(MLS)

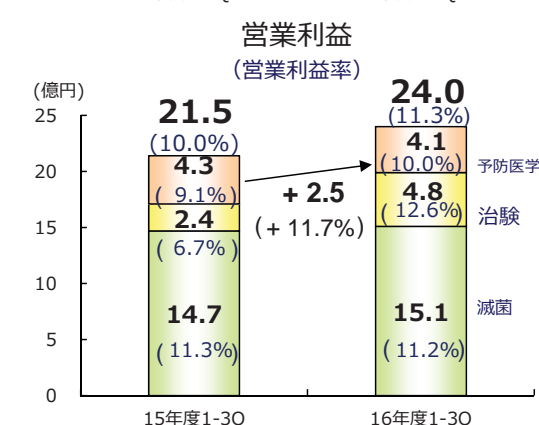
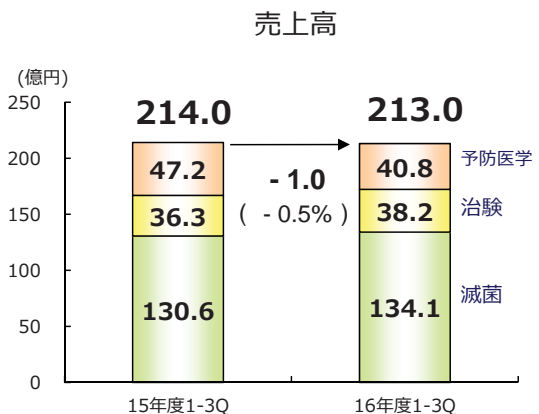
- 売上高 -21.7億円、営業利益+17.6億円
 - ・為替影響による減収：-31億円
 - ・のれん償却費減少による増益：+10億円

【MLS現地通貨ベース (のれん償却前)】

- 売上高 +\$7.3M
 - ・業務量増加の影響
- 営業利益：+\$9.6M
 - ・売上増に伴う利益増
 - ・事業構造改革に伴う利益増

2016年度 第1-3四半期業績

3. HR事業：減収、増益



◆ 売上高 -1.0億円、営業利益 +2.5億円

- 滅菌事業：売上高 +3.5億円、営業利益 +0.4億円
 - ・新規顧客獲得による増収
- 治験事業：売上高 +1.9億円、営業利益 +2.4億円
 - ・前年度に着手した事業構造改革の効果が継続
- 予防医学:売上高 -6.4億円、営業利益 -0.2億円
 - ・感染防止商品の終売
 - ・前年度に調剤薬局事業の一過性売上

連絡先：

みらかホールディングス株式会社

IR広報グループ TEL：03-5909-3337

将来見通しに関する注意事項：

資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣による判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づき作成されたものです。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは異なる結果となり得る事をご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢の悪化、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、新製品上市の遅延、競合会社の製品戦略による圧力、当社既存製品の販売力の低下、販売中止、等がありますが、これらに限定されるものではありません。